

心に花が咲いている

最終号

ホームページ <http://ednet.res-edu.ed.jp/s-kumozu/>学校教育目標 「自分らしく輝き、なかまと共に高まり合う子どもの育成」

1年をふりかえって

新しい季節が巡ってきました。春の訪れとともに、校庭や運動場の桜のつぼみが膨らみ、1年生の鉢植えにも、チューリップの花が咲き始めています。

本日、平成30年度の進級式・修了式・離任式を行いました。進級おめでとうございます。子どもたちの一日一日の成長はごくわずかでも、着実に成長してくれていることを嬉しく思います。そして、子どもたちの成長が、通知表の中に表れていますので、是非、良いところを見つけ褒めて下さい。必ず次の励みになりますので宜しくお願いいたします。また、今年度から通知表の様式が変更となり、担任・学校長の捺印がありません。ご理解いただきますようお願いいたします。

この1年、保護者の皆様には、様々な場面で、ご心配をおかけしたことが多々ありました。しかし、本校の教育の推進のために、たくさんのご支援とご協力をいただきました。職員と共に心から感謝し、お礼申し上げます。本当にありがとうございました。来年度も、子どもたちが充実した日々を送れるようご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

お別れ式



3月18日、1・2年生の子どもたちは卒業式には出席しないため、卒業していく6年生とのお別れ会をしました。登校班やひまわり班でお世話になった6年生です。特に1年生は給食や掃除を手伝ってもらったり、やり方を教えてもらったりしました。卒業式と同じように拍手で迎え、呼びかけや歌「ありがとう」で、感謝の気持ちを心を込めて伝えました。そして、たくましく成長した自分たちの姿を6年生に見てもらうことができました。司会・進行も2年生が立派にしてくれました。1・2年生の子どもたちの中には、思いがあふれ、涙を流している姿もありました。6年生も代表の言葉や「旅立ちのうた」で思いを伝えてくれました。心温まるお別れ式となりました。

卒業式 43名の巣立ち

3月19日、43名の子どもたちが雲出小学校から巣立ちました。本校の最高学年として、リーダーとして、毎日の集団登校や学校生活には欠かせない委員会活動、様々な行事などで大きな役割を果たしてくれました。なかまと力を合わせて、どんなことでもやってくれる力強い6年生でした。卒業式では、「友だちの大切さ」「家族への感謝の気持ち」「中学校に行ってがんばりたいこと」「将来の夢」など、それぞれの思いを込めて、胸を張って堂々と語り、卒業証書を受け取る態度も立派でした。在校生の心を込めた呼びかけや歌も、卒業生への感謝の気持ちや未来へのエールとして、胸の深いところにしっかり届いたと思います。来賓の方々から、「素敵なお立派な卒業式でしたね」と褒めていただきました。



卒業式前の掃除は、前日の大掃除の時に3年生以上の学年で行い、式場の準備・後片付けは5年生が行いました。みんなとてもよく働きました。特に5年生は卒業式後の会場の片付けを短時間で協力して行いました。来年の最高学年の頼もしさを感じました。

(新6年生には、4月5日に入学式の準備もしていただきます。よろしくお願いします。)

学んだことを自分の力にするために

明日から、13日間の春休みが始まります。これまで、春休みには、「自分で復習をしつかりしましょう」という話を子どもたちにしてきました。しかし、学力の定着を図るためには、繰り返し学習することが大切です。今年度は、現学年で習ったことを、春休みに振り返る学習プリントをどの学年も配布しました。お世話をおかけしますが、ご家庭での声掛けや丸つけへのご協力をよろしくお願いいたします。

3月21日に引退した野球選手のイチローが、「小さなことを積み重ねることが、とんでもないところに行く唯一の道だということ」と言っています(イチロー積み重ねる言葉100より)。一度にたくさん頑張っても、後は何もしないのではなく、毎日積み重ねていくことを大事にしながら、自分に力をつけていってほしいと思います。

安全に気をつけ、4月元気に登校しましょう

「自分の体は自分で守る、自分の命は自分で守る」ことを大切に、自転車に乗る時は必ずヘルメットの着用をお願いします。13日間の春休みを安全に気をつけて過ごし、4月元気に登校してきてください。